

令和 6 年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	下水道施設管理課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号		
歳出予算科目	下水道事業会計資本的支出	1 款	1 項	2 目	政策番号	38	施策番号	1
事業名称	水再生センター・ポンプ場改良事業							

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	企業債	建設改良積立金等
令和6年度	500,099					500,099
補助事業						0
単独事業	500,099					500,099
令和5年度	1,124,099					1,124,099
増△減	△ 624,000	0	0	0	0	△ 624,000

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	1,180,099	1,129,099
決算	企業債+建設改良積立金等	1,180,099	1,129,099
予算	事業費	909,055	868,486
決算	企業債+建設改良積立金等	909,055	868,486

令和7年度	令和8年度	令和9年度
-	-	-
-	-	-

事業概要 (アクティビティ)	経年劣化により機能低下した水再生センター・ポンプ場等の設備を改良し、機能回復・省エネ化及び耐用年数の延長を図ります。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標	31	25	30	7	-	-
		実績	32	23				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	予防保全型の計画修繕ヘンフトし、施設・設備の長寿命化を図り、また、設備機器の改良による省エネ化や機能、信頼性の向上を目的としています。							
背景・課題	耐用年数が到達する以前に、機能的・物理的な原因により機能低下した設備や老朽化等により使用限界に達した設備等を対象に、機能や信頼性の向上、設備の長寿命化を図る目的で機器や装置の交換や機能追加等を主体に事業を開始しました。水再生センター等の機能低下や老朽化した設備機器を改良、長寿命化することで総合的な経費の節減及び適正な維持管理を行います。							
根拠法令・方針決裁等	地方自治法、地方公営企業法、下水道法、横浜市下水道条例、水質汚濁防止法、公害対策基本法、神奈川県生活環境に関する条例、大気汚染防止法							
根拠・データ等	水再生センター等運転管理年報（令和4年度版）							
事業スケジュール	中期経営計画に基づき水再生センター、汚泥資源化センター、ポンプ場の施設を対象に、機能低下や使用限界に達した水処理、汚泥処理設備を改良します。							
事業開始年度	昭和52年度							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	①	水再生センター・ポンプ場改良事業	500,099	1,124,099	▲ 624,000
②					0
③					0
④					0
⑤					0
⑥					0
⑦					0
⑧					0
⑨					0
⑩					0
	細事業合計	500,099	1,124,099	▲ 624,000	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	調査担当
	大橋 洋明	越智 重雄	伊藤 義彰